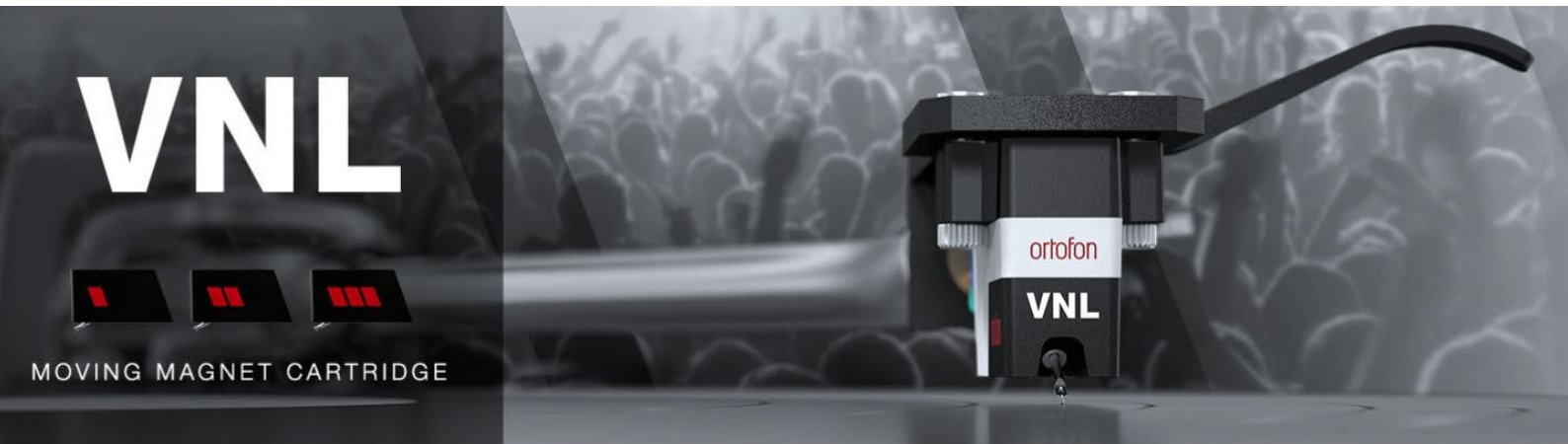


The ORTOFON VNL — 我々はレコードを信じる



— 熟練したDJにおくるオルトフォンの新たなDJカートリッジ —

オルトフォンでは長年に渡って、お客様の声や商品の活用方法を研究してきました。

パフォーマンスの世界で更に上を目指し続けている熟練したDJは、自身の創造性を最大限まで高めることができる専門的なツールを求めています。こうしたハイレベルなDJのニーズにこたえるべく、工業デザインや技術的ノウハウにおける豊富な経験を活かして、オルトフォン「VNL」カートリッジが完成しました。

常に最上のパフォーマンスを求め続ける現代のDJ、ターンテーブルリストのために独自に開発したモデルです。

〈詳細は次ページへ〉

VNL オープンプライス 2020年12月11日(金)発売

●出力電圧(1kHz,5cm/sec.):6mV ●チャンネルセパレーション(1kHz):20dB ●周波数特性(20Hz-20,000Hz):-2dB/+4dB ●トラッキングアビリティ(315Hz,適正針圧下):交換針「I」100 μ m・「II」90 μ m・「III」90 μ m ●水平コンプライアンス:交換針「I」16 μ m/mN・「II」15 μ m/mN・「III」14 μ m/mN ●スタイラスタイプ:Spherical ●スタイラスチップ半径:R18 μ m ●カンチレバー素材:アルミニウム ●適正針圧:4g ●内部インピーダンス:700 Ω ●内部インダクタンス:450mH ●推奨負荷抵抗値:47k Ω ●推奨負荷容量値:200-600pF ●自重:6.5g ●JAN:5705796013887

オルトフォンジャパン株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島2-2-6-6F TEL.03-3818-5243 <https://www.ortofon.jp>
Ortofon A/S Stavangervej9.4900 Nakskov,Denmark

I. 新しいVNLの特徴

激しいスクラッチやバックスピンの究極の耐性を発揮し、またDVS使用時でもレコード使用時でも高い追従性を実現。そしてカートリッジの出力と音質の最適なバランスを兼ね備えています。カートリッジ本体を新たに開発、多くのサウンドシステムに最適なデザインにする事でシステムの組み合わせの自由度が高まりました。製造に於いては最新技術を惜しみなく投入し、結果として高い剛性と共振のない最適な構成を確保。本体細部の組み上げにも最新の技術を用いることで高精度な品質を保持しています。

II. VNLならではの特徴

VNLはタフな取り扱いに最適な特別仕様のアルミカンチレバーと針先のダイヤモンドには丸針を採用しています。さらに、スクラッチやバックスピンのレコードの摩耗を最小限に抑えます。また、オルトフォンらしいソリッドで堅牢なデザインが特徴で、耐久性とDJの美学を強調するために厳選された素材と色を使用しています。カートリッジ本体は、様々なヘッドシェルへの取り付けや位置合わせが簡単にできるように設計されています。

VNLは、様々な再生システムで使用する際に優れた互換性があり、最も過酷な条件のもとでもレコードへの高いトレース性能を維持します。

III. 3種類の交換針が付属(初回限定数量販売)

現代のDJのマルチな用途に合わせて、使用感や剛性、音質の異なる3種類の交換針をセットにした「VNL限定パッケージ」を初回限定でご用意しました。

「I」「II」「III」と記された3種類の交換針は、ダンパーを含むサスペンション機構の異なる柔らかさの違いがあり、「I」が最も柔らかく、数字が大きくなるにつれて硬くなります。この3種類の交換針が個々のDJプレイスタイルにおける最高のパフォーマンスに貢献します。また交換針は種類の違いが容易になるようデザインされています。3種類の交換針による音質のカスタマイズも出来るので、それぞれの違いをお好みに合わせてお楽しみ頂けます。

